

令和 8 年度 音楽総合学科 カリキュラムマップ

[音楽療法コース]

到達指標

1 [知識・理解]

音楽の基礎的な理論や曲の生まれた背景を理解し、人に音楽を伝えるための知識を修得することができる。

(1) 対象者の年代に合った曲を提供できその時代背景についての知識を修得する。

2 [思考・判断・表現]

音楽演奏や教育を行うにあたって必要な理論を適切に判断し、相手の理解に応じて伝えることができる。

(1) 音楽療法の活動目標について論理的に計画および説明ができる。

3 [技能]

音楽の専門家としての情報収集能力と技術をもち、関係職種と連携できるコミュニケーション能力がある。

(1) 治療目的に沿った実践を関連職種と連携して行い記録することができる。

4 [関心・意欲・態度]

常に自己資質の向上をめざし、積極的に音楽を通じて人とコミュニケーションを取ろうとする意欲がある。

(1) 常に学び続ける姿勢を持ち地域福祉に貢献する意欲を持つことができる。

① [知識・理解]

② [思考・判断・表現]

③ [技能]

④ [関心・意欲・態度]

1年次

2年次

科目	期	科目名	①	②	③	④
専門科目	前期	和声法Ⅰ	◎	○	○	△
		吹奏楽Ⅰ	○	○	○	◎
		音楽総合特講Ⅰ	◎	◎	○	○
		ヴォーカルⅠ	◎	◎	○	○
		ソルフェージュⅠ	◎	◎	○	△
		音楽理論Ⅰ	◎	◎	○	○
		音楽史Ⅰ	◎	○	○	○
		鍵盤楽器Ⅰ	○	◎	◎	○
		音楽心理学	◎	○	△	◎
		教育原理	○	◎	△	◎
	発達心理学	◎	◎	○	○	
	子どもの保健	◎	○	△	△	
	音楽療法実践Ⅰ	△	◎	◎	△	
	後期	和声法Ⅱ	◎	○	○	△
		吹奏楽Ⅱ	○	○	○	◎
		音楽総合特講Ⅱ	◎	○	◎	○
		ヴォーカルⅡ	◎	◎	○	○
		ソルフェージュⅡ	◎	◎	○	△
		音楽理論Ⅱ	◎	◎	○	○
		音楽史Ⅱ	◎	○	○	○
鍵盤楽器Ⅱ		○	◎	◎	○	
スポーツ・レクリエーションⅠ		◎	○	○	◎	
音楽療法演習		○	○	◎	◎	
音楽療法・基礎	◎	◎	△	△		
音楽療法実践Ⅱ	△	◎	◎	◎		

科目名	①	②	③	④
音楽指導研究	○	◎	○	◎
和声法Ⅲ	◎	○	○	△
吹奏楽Ⅲ	○	○	○	◎
楽器店実習	◎	○	-	◎
音楽総合特講Ⅲ	◎	◎	○	○
ヴォーカルⅢ	◎	◎	○	○
ソルフェージュⅢ	◎	◎	○	△
鍵盤楽器Ⅲ	○	◎	◎	○
作譜Ⅰ	◎	△	○	○
ジャズ演習	△	◎	◎	○
スポーツ・レクリエーションⅡ	△	○	○	◎
和太鼓Ⅰ	△	○	◎	○
臨床における即興技法Ⅰ□	◎	◎	◎	△
音楽療法・臨床□	◎	◎	△	△
音楽療法実践Ⅲ□	◎	○	○	◎
卒業研究Ⅰ	○	○	○	◎
鍵盤楽器研究	◎	○	◎	○
和声法Ⅳ	◎	○	○	△
吹奏楽Ⅳ	○	○	○	◎
ヴォーカルⅣ	◎	◎	○	○
ソルフェージュⅣ	◎	◎	○	△
ホビュラー音楽史	○	○	○	◎
鍵盤楽器Ⅳ	○	◎	◎	○
作譜Ⅱ	◎	△	○	○
スポーツ・レクリエーションⅢ	○	○	○	◎
和太鼓Ⅱ	△	○	◎	○
社会福祉	◎	◎	-	△
特別支援教育□	◎	○	○	○

	臨床実習(事前・事後指導を含む)□	◎	△	△	◎
	臨床における即興技法Ⅱ□	◎	○	○	○
	音楽療法・技法□	◎	◎	△	△
	音楽療法実践Ⅳ□	◎	○	○	◎
	卒業研究Ⅱ	○	○	○	◎

□印は資格必修だが卒業必修ではない